

・今日の相場について

寄りでロングが正解だったが、トレンドを確認してからエントリーしないと、損切幅が無限になり自分的にはメンタルを保つことができないため、寄り買いはしない。ルールOK すぐ損切できて、値幅を狙えるところでエントリーしていきたい。

収支バリアがある状態で今日のような状況を迎えることができれば、勝負しても良いが今は無理

・振り返り

①→5分足の時間軸長めのトレンド→下落トレンド。5分線がローソクに追い付いてきて、トレンド継続サインでショート。その後、下落トレンドを否定するサインが出た瞬間に損切。下落トレンドになるとしたら大チャンスの引き付けた位置でエントリーしたため、少ない損切額で対応できた。その後目線を速攻で買い目線に。

②→①損切後に、ロングのサインと板の強弱を確認しエントリー。①の損切後すぐにドテンした場合は振り落としにあってたかもしれないが、サインを確認しエントリーしたため握ることができた。利確したい気持ちを抑えて値幅を抜くことができた。

③→②で大きく利確出来たことによって、メンタルが更に安定した。

中途半端なチャンスでエントリーは必要ないと冷静になって、どンドン好循環になった。値幅を取ろうとして落ちてきて微益利確になったり、スキャ狙いで反発したところを抜いたりと正常なメンタル・ルール通りの取引ができた。

④→③の後半2取引で上値が重くなってきたため、トレンド転換or横横になるかなと様子見をすることに。

その後、下落トレンド入りを確認して売り目線に変更。エントリーサインが出たところでショートエントリー。

④の最初と最後の取引は、大陰線で利確した。傾向的に大陰線が起ると、次の足が反発しやすいため利確してしまう。結果的にもっと伸ばせたけど、この場面はこれで良かったと思う。

⑤→後場になって、上昇トレンド入りのトレンド転換サインが出たため目線を買い目線に変更。

大チャンスをじっと待っていたが、大きな値幅が取れる動きではないかと監視していた。

その後、上昇トレンド中にサポートラインができて値固めしてきている動きがあったため、ここでこのサポートを突き抜けることがあれば、上昇トレンドは継続できなくなり、横横になると判断しサポート割れの少し下に損切ラインを設定しロングエントリー。利確出来る場面はあったが、上がっていくのであれば握りつぶすと決めていたためホールド。

たまにこういう動きをした後に無限上げすることがあるからそれを狙った。

しかし、すぐ損切ラインに達して損切になった。最安値が損切ラインから7円安の箇所だった。

損切ラインが最安値付近のことが多い。大衆心理が集まった場所でサポート割れの損切が溜まっていたのだろう。

こういう時大体そうだと思う。

・ルールを守って、メンタルが安定した理由

初手のエントリーで、大チャンスを待てたことが良かった。そのおかげで、損切額を最小限に抑えることができて、目線転換も正常なメンタルで行うことができた。大チャンスを待てなければ、意固地になって永遠に売り目線となって目線転換が遅れメンタルを崩して大負けしていたかもしれない。やはり初手のエントリーと損切がかなり重要だと感じた。

・明日の戦略

最近自覚したが、上手くいった取引の翌営業日のトレードを崩してしまう癖がある。理由は、うまくいってるから多少エントリーを雑にしても今日もうまくいだろうという思いが根底にあるのだと思う。それで、中チャンスで入ってそれが否定されたけど、大チャンスラインに来たら思った方向に行くだろうと意固地になって損切幅が拡大。結局トレンドを見誤っていて天井・底で損切し、メンタル崩すという流れだ。

よって、大勝した日の次は下記ルールを設定することにする

1.大チャンスのみエントリーに絞る。利益が乗り収支バリアを担保することでのみ、中チャンスでエントリー可とする。
2.収支が-1万円確定した時点でその日の取引を終了とする。トレンド方向の目線が合っていて、大チャンスまでエントリーを引き付けていれば、正常なメンタルで取引できていたら1万円負けになることは考えずらい。損切幅も少ないから、1万円マイナスになる前に、値幅を伸ばせなくても微益利確にはなる取引があるはずだから。目線を誤っているか、何かが違うからそうになっている。その日はうまくいかない日なのだろう。

3. -1万円→勝ち。少しでも良いからプラスで終了→大勝。というメンタルで、大きく負けないようにメンタルをコントロールする。

明日は、3つのルールを守ることができたら、無条件で勝ちとする。